

二折委員が本労働組合指導と後制の下に自由の二折内は存する従来
是の日常の不満を激発せしめ其先鋒に立つて従来とは異なる戦力の
集中を図らんとすることより二折委員は本労働者の下からの平等の激案を
打ち出す衝動への政敵的平等に多く根幹をなすことあり。

四、二折代表者会が成立する方針

労働者の経済平等或る政治平等を本折に戦力の存

一、二折の平等は、之が本折不行であるを本折二折代表者会が故の故である

二、先鋒者会が成立する方針

又本折労働組合を課せられたる任務より一として所謂改良主義の合理化
中小企業家の没落を供して衝動を振り出し、既成の巷へ直ひやられたる先
鋒者会を組織し其の運動を支持し、本折不行の故に生存を拒否されたる階級
なる印刷業者、先鋒者会の存在は益々印刷労働者の生活条件を低下
せしめ、又平等に際して、労働者階級の危殆にさらされ、従つて労働組合の
戦力力が弱められ、このため、本折不行の経験しつゝある処である。

かくして本折労働者の中心となるべき先鋒者会が、同階級に生活の苦悶感をお

のこす先鋒者会自らの手に依つて組織するに本折不行である従つて本折不

二折委員が本折労働組合の指導者として組織し、政府の官廳として、本折不行の
故に本折不行の労働者を是と見做るに、本折不行の不平を、本折不行の先鋒者
自身の有るべき要求と、先鋒階級の謙歩を強あする、此の平等への参加
而して、本折不行の平等を、先鋒階級の運動の一部として、従来し得るゆめに
是の如き社会施設の管理権を、本折不行の戦力本折不行の故

七、労働者自衛隊に下する方針

労働者自衛隊のありゆる戦線に於ては、本折不行のストライキ、デモストレ
ーション、演説会、集会、等々、格ご何時も、労働者自衛隊の官大共、及一切の反勤
団体に依つて、練誦、解散、果し、格案に依つて、官大を、受け、無産階級運動
は、本折不行の政府の暴圧に依つて、抑圧される、現状である、かかる、也等のフ
ア、本折不行の政府官大、及勤団体の暴行に、対して、吾等、本折不行の労働者の、自衛隊
を組織するに、依つて、也等の、暴圧と、戦力本折不行の故

一、二折戦力を基礎として、労働組合を、労働者自衛隊を組織する事
也等の、戦線を、ありゆる、戦線に、勤歩せしめ、訓練するに、依つて、労働者自衛
隊の、フア、本折不行の、果行、団と、対抗し、彼等、同に、平等し、得る、戦線と、是より上
に、労働者自衛隊